

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	日本語総合
科目基礎情報						
科目番号	1112G01		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教養		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	高専日本語アビリティⅠ・Ⅱ（阿南高専）／級別漢字学習帳7級～2級（東京法令出版）					
担当教員	坪井 泰士					
到達目標						
1.情報の収集・分析・整理を行い、構成を工夫して口頭発表できる。 2.文学的な文章を表現に即して読み味わい、説明できる。 3.論理的な文章について、その論拠の妥当性を判断し、自分の意見を述べることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安	
到達目標1	情報の収集・分析・整理を適切に行い、論理的な構成、適切な表現スキルにより口頭発表できる。		情報の収集・分析・整理を適切に行い、論理的な構成により口頭発表できる。		情報の収集・分析・整理を行い、構成を工夫して口頭発表できる。	
到達目標2	文学的な文章を表現に即して読み味わい、自分の考えを加えて適切に説明できる。		文学的な文章を表現に即して読み味わい、適切に説明できる。		文学的な文章を表現に即して読み味わい、説明できる。	
到達目標3	論理的な文章について、その論拠の妥当性を的確に判断し、自分の意見を論理立てて述べるができる。		論理的な文章について、その論拠の妥当性を的確に判断し、自分の意見を述べることができる。		論理的な文章について、その論拠の妥当性を判断し、自分の意見を述べることができる。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	日本語の表現に関する基礎知識・技術を理解し、論理的なコミュニケーション能力を養うことを目的とする。					
授業の進め方・方法	授業は、文章表現および口頭表現に関する学習・練習を基本とする。また、小説・詩の鑑賞により社会を見つめる視野拡大の起点を獲得し、評論読解や漢字学習により理解や表現の力を培う。 【学習時間60時間】					
注意点	毎時間の冒頭に「読書の時間」を設けるので、各自で本を用意すること（漫画、雑誌、テキストを除く）。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス		シラバスにより、到達目標、評価割合、達成度基準等を理解する。	
		2週	表現法①		文末表現、修辭法（比喩的修辭）を活用して、表現できる。	
		3週	表現法②		修辭法（比喩的修辭以外のもの）を活用して、表現できる。	
		4週	表現法③		設疑法、反語法を活用して、表現できる。	
		5週	小説の鑑賞①		鑑賞技法を活用して、『枯野抄』を鑑賞できる。	
		6週	小説の鑑賞②		『枯野抄』についての鑑賞をチームで共有し、まとめられる。	
		7週	小説の鑑賞③		『枯野抄』についてのチームの鑑賞を、役割分担をして発表し、質疑に応答できる。	
		8週	前期中間試験		学習のまとめ	
	2ndQ	9週	文章表現①		読書感想文のテンプレートについて、論文との違いを説明できる。	
		10週	文章表現②		既習の表現法を活用して、読書感想文を執筆できる。	
		11週	文章表現③		読書感想文を、自身で校正できる。	
		12週	文章表現④		助言を受けて表現法を改善し、読書感想文を執筆できる。	
		13週	表現法④		構成法（3段構成）と接続の言葉を活用し、評論を読解できる。	
		14週	表現法⑤		設疑法、反語法や文末表現等の表現法に留意し、意見文を執筆できる。	
		15週	表現法⑥		助言を受けて表現法を改善し、意見文を執筆できる。	
		16週	答案返却		学習のまとめ	
後期	3rdQ	1週	評論読解①		評論の構造を理解し、読解の方法を説明できる。	
		2週	評論読解②		評論（時事ニュース）を読解し、要約と意見提示ができる。	
		3週	評論読解③		評論（時事ニュース）を読解し、要約と意見提示ができる。	
		4週	評論読解④		評論（時事ニュース）を読解し、要約と意見提示を行い、共有できる。	
		5週	スピーチ①		文章表現との違いに留意し、スピーチ技法を説明し、構成シートを作成できる。	
		6週	スピーチ②		練習スピーチによりスピーチskillを理解し、改善のポイントを説明できる。	
		7週	スピーチ③		スピーチskillを適切に活用し、効果的にスピーチできる。	

4thQ	8週	中間試験	学習のまとめ
	9週	詩の鑑賞①	鑑賞技法（小説との共通点、違い）を活用して、『初恋』を鑑賞できる。
	10週	詩の鑑賞②	近代文学史概観を理解し、詩を鑑賞できる。
	11週	詩の鑑賞③	既習の表現法および詩特有の表現法をふまえ、詩を鑑賞できる。
	12週	詩の鑑賞④	既習の表現法および詩特有の表現法をふまえ、詩を鑑賞し、暗唱できる。
	13週	CMコピーの分析①	既習の表現法を整理し、説明できる。
	14週	CMコピーの分析②	既習の表現法を活用し、CMコピーを分析できる。
	15週	まとめ	到達目標に照らし、学習内容を点検し、整理できる。
	16週	答案返却	学習のまとめ

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3 前2,前3,前4,前8,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後8,後13,後14,後15,後16
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	3 前2,前3,前4,前9,前13,前14,前15,前16,後2,後3,後4,後8,後13,後14,後15,後16
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べるができる。	3 前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前16,後8,後9,後10,後11,後12,後15,後16
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2 前8,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後8,後13,後13,後14,後16
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2 前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後8,後13,後14,後16
				報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な情報を収集できる。	2 後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後13,後14,後15,後16
				収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	2 後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後13,後14,後15,後16
				報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。	2 前6,前7,前14,前15,前16,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14,後15,後16
				作成した報告・論文の内容および自分の思いや考えを、的確に口頭発表することができる。	2 前7,後5,後6,後7,後8,後16
				課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	3 前6,前7,後4,後16
				相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	3 前6,後4,後16
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	2 前6,後4,後16

評価割合						
	定期試験	小テスト	ポートフォリオ	発表・取り組み姿勢	その他	合計
総合評価割合	80	0	10	10	0	100
基礎的能力	80	0	10	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0